

OBM マンスリー

2016.9月号 Vol.197

2016 年 9 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 森島副委員長ってどんな人？

今月から、各委員会・部会の副委員長・副部長にお願いしたいと思います。
9月は、経営委員会 森島直裕副委員長の素顔をちょっとのぞいてみました。

Q1. ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

森島) 大学卒業を控え、どうしようと考えていたところ、弊社の経営者と私の父親が遠縁に当たり、うちに来ないかと声を掛けて頂きました。当時はまだ景気が良く、伸び盛りの会社・業界と言うことで即、飛び込ませて頂きました。就職するにはまだ良き時代で感謝しています。



Q2. 協会の仕事で力を入れて取り組んでいる重点課題をお教えてください。

森島) 労務委員会、経営委員会に所属させて頂いております。労務委員会は、京都協会で長年委員をさせて頂きましたので活動の内容も理解できますが、経営委員会、BCP分科会は、初めての経験ですので各委員の皆さんに、早く追いつくのが今の目標です。また、私もこの業界に入り36年が過ぎ、60歳も控えた今、自分の会社のことだけでなく、業界全体の発展を通じての社会貢献・還元をしたいと強く思っております。業界の課題である剥離廃液などの問題に特に取り組んで行きたいと思っております。

Q3. 学生時代はどのような学生生活を送られていましたか。

森島) 私の実家と大学は遠距離で通学に片道2時間かかり、しかも交通の便も悪く、平日は下宿している友人の所を転々として過ごし、そこから大学へ通い、週末だけ実家へ帰る二重生活をしていました。狭い部屋にみんなで雑魚寝をし、お金を使わずお酒を飲み、飽きずに延々と話をしていました。学業より友達付き合いを優先していた何事にも代えがたい学生生活でした。

Q4. ご趣味やライフワークは？

森島) 趣味は何と言ってもゴルフです。会社や業界、お得意先、私用にとかなり回数も多く、その後のゴルフ談義も含め私にとっては何物にも代えがたい大切な時間です。また、会社帰りに部下と定期的に飲みに行き、部下の相談も聞き、私も逆に愚痴を聞いてもらう時間を大切にしています。

Q5. 協会の仕事と本業の仕事の調整はどのようにされていますか。

森島) 本業ではお陰様で複数の部署の部門長をさせて頂いており、その為、逆にどの部署にも専念出来ない状態ですが、幸い優秀な部下に恵まれ、基本的には自主性にまかせており、最後の決裁時やお客様からのクレームに対応する時が私の最大の出番だと思っております。その為、私は協会には参加しやすい環境が整っています。部下には恵まれ、本当に感謝しております。

Q6. 最後に何か一言

森島) 最近、カラオケで私がはまっているのが水戸黄門の主題歌「ああ人生に涙あり」です。誰もが知っている「人生楽ありゃ苦もあるさ」で始まる歌詞ですが、全ての歌詞を読んでも本当に人生の機微を感じます。「涙の後には虹も出る 歩いてゆくんだししっかりと 自分の道をふみしめて」「泣くのがいやならさあ歩け」等々 全ての歌詞が心に沁み渡ります。60歳に近づき、これからの人生もまだまだ楽も苦もあると思いますが協会の活動も含め、悔いなく生きたいと思っています。

ズームアップ



ユシロ化学工業株式会社「神奈川テクニカルセンター」視察について

平成28年9月8日ビルクリーニング部会の主催によりユシロ化学工業株式会社「神奈川テクニカルセンター」において総勢32名による視察研修を実施致しました。

国内有数のワックスメーカーであるユシロ化学工業株式会社の研究開発拠点である本施設は、敷地面積17,490㎡、延床面積10,185㎡という巨大な研究施設で最新の分析機器等を使用しワックス等の研究開発が行われています。

ユシロ化学工業は、その社名由来がユ（油）シ（脂）ロ（蠟）であることから、解るように金属加工油剤関連事業とビルメンテナンス関連事業を展開されてい

ます。こちらの施設では、両事業の研究開発が行われています。

施設の見学では、研究員の案内によりサンプルによる実演を交え非常に解りやすく説明をして頂きました。

また参加者からは、見学中にも関わらず質問が飛び交いましたが、研究員の方からの回答に、より一層理解が深まりました。

測定機器のなかでは、高度な測定器だけでなく、普段清掃現場で使用しているコンパクトタイプの光沢度計も使用されており、研究員の方からのアドバイスで、使用時には必ず基準面光沢度90の設定を行わないと正確な測定結果を得られないという事でした。

ワックスの開発では、様々な検証が必要で、日々研究されているという事でした。

また、ユシロ化学では、ワックスの主成分であるラテックスという原料を自社

で製造されており、その性能について自負されていました。

施設見学の後は、大阪市天満に本社を置く中西金属工業株式会社からお掃除ロボットの紹介となりました。

最近では、資機材展示会等でデモンストレーションを見かける事も多く、昨今の清掃従事者不足による解決策のひとつとして各企業様も気になる存在ではないでしょうか。

本体外観は、シンプルですが安全対策がなされ、ヨーロッパでは実績のある製品との事でしたので、興味のある方は、一度問い合わせてはいかがでしょうか。

ユシロ化学工業新製品紹介では、参加者の方々から活発な質問や要望が飛び交い、今後の新製品への反映が楽しみに感じました。

（ビルクリーニング部会 下出勝巳）

28年度 第3回 理事会

9月2日（金） 協会会議室

1. 審議事項

①入会について

株式会社南北、大揚興業株式会社
／承認

②退会について

西日本電気システム株式会社
／承認

③更生保護施設入所者等の『刑余者』の就労支援に対する協力をお願い【（一社）よりそいネットおおさか】／承認

④建築保全業務、社会保険等経費に関する調査の実施について／承認

2. 報告事項

①全協報告について

・平成28年度緑十字賞者の決定について

②委員会

・部会報告について

③事務局

・「ビルメンテナンスロボット・マッチング会」について
・「平成28年度保全業務マネジメントセミナー」について
・業務改善助成金の拡充のご案内
・義援金のお礼状
／熊本県ビルメンテナンス協会

・今後の予定

2. 労働安全大会の報告について

6月24日（金）労働安全大会の報告について

・参加者数の確認

（予定） 441名

（実数） 355名の参加であった。

3. KGA安全パトロールの報告について

7月7日（木）関西ガラス外装クリーニング協会の安全パトロール報告について

4. 労災・通災事故事例の報告について

・6月の災害発生件数：10件

（業務災害：11件、通勤災害：5件）

5. その他事項について

・化学物質のリスクアセスメント訪問支援チラシの確認

環境衛生委員会

7月12日（火）出席者6名 協会会議室

第二回環境衛生委員会

第二回委員会

1. 議事録確認

○熊本地震義援金は大阪協会から100万円、全協から1682万円。

○10・11月に技術研修会を開催予定。

労務委員会でも研修会を企画。内容が重ならないようにする。

○剥離廃液ガイドラインの修正箇所は全協に手直しを打診。

2. 理事会報告

○大阪協会に1社退会、3社加入。

○天神祭ボランティアについて

○50周年表彰について。

○OBMソフトボール大会について。

○青年委員会が西日本サミットに参加。

全国サミットが大阪で開催の予定。

3. 秋季研修会の内容検討

4. その他

○沖縄協会、県協賛で会員の研究発表を開催している。大阪でもそのような場を設けてはどうか。

研究発表の成果を府・市に対して発信し、協会の価値を高める取組みにできないか。

公益事業委員会

7月13日（水）出席者8名 協会会議室

1. 天神祭・清掃ボランティアについて

8月17日（水）出席者9名 協会会議室

1. 天神祭・清掃ボランティア反省点について

2. 社会貢献セミナーについて

・セミナー内容について、「人材不足という課題」や「外国人技能実習生受入れ企

委員会・部会

経営委員会

7月26日（火）出席者9名 協会会議室

B C P 編集分科会第二回会合

第二回会合を実施し、今後の分科会の進め方について確認した。

1. 理事会報告

理事会についての報告を受けた

2. B C P 編集分科会について

第二回 B C P 分科会の会合についての報告を実施した。

3. マナー教育分科会について

マナー分科会について9月に講演会を実施し、その後全4回の有償講習会を実施する事が決定した。募集案内の文章内容について検討した。

賛助会世話人会

7月5日（火）出席者9名 協会会議室

1. 7月5日（火）開催ミニ展示会・講習会について

(1) 来場者数 29社62名

(2) 「ミニ展示会（5社）」内容について

・サラヤ株式会社『熱中症対策アイテム他のご紹介』

・スリーエムジャパン株式会社『S P P ファイン他のご紹介』

・装栄株式会社『エスカレーター清掃メン

テナンスについて』

・大一産業株式会社『新製品 小型ドライバキューム他のご紹介』

・ペンギンワックス株式会社『時代を勝ち抜く！New作業モデルのご提案』

(3) 「講習会（3社）」内容について

・第1部 13時30分～14時15分

装栄株式会社『エスカレーター清掃メンテナンスについて』

・第2部 14時30分～15時00分

ペンギンワックス株式会社『時代を勝ち抜く！New作業モデルのご提案』

・第3部 15時15分～16時00分

スリーエムジャパン株式会社『S P P ファイン フロアパッドのはなし』

労務委員会

7月19日（火）出席者11名 協会会議室

1. 労働衛生大会について

・9月16日（金）ドーンセンターで開催

・特別講師の選定

1.（田中昭一氏）2.（笑福亭鶴笑）の2人の中から決定するが、第一候補は田中氏。

・DVD上映の選定

「なぜ、地震対策が必要なのか」に決定した。

・参加賞・景品の選定

・当日の役割分担

・案内文章の確認

業の声」や「よりそいネット」事業における更生保護施設入所者支援、「精神障がい者の雇用」について、意見がでた。

- ・世界一清潔な空港「羽田空港」～なぜ清掃という仕事なのか～
- ・神奈川県協会の就労支援（生活困窮者に対する支援、実習等4年間取り組まれている）
- ・大阪での障がい者雇用

契約推進委員会

7月15日（金）出席者13名 協会会議室

1. 分科会の再編について
2. その他
 - ・インスペクションツールソフトの活用（平成28年1月より契約）について
 - ・会員企業向けアンケート実施結果報告
 - ・8月30日（金）KKCセミナー

青年委員会

8月31日（水）出席者8名 協会会議室
青年委員会・部会

1. 第21回ビルメンテナンス青年部全国大会 in 岩手について
2. 青年委員会活動について
3. 西日本サミットについて
来年度開催される西日本サミット in 大阪について以下の協議が行われた。

警備防災部会

7月11日（月）出席者11名 協会会議室

1. 「警備員現任教育」へ講師の派遣依頼のお願いについて
2. 立ち入り検査の結果について
3. 防災実践講座について
 - ・11月8日（火）実施
4. 研修見学会の総括について
（7月8日大阪ガス・ガス科学館 H u + g ミュージアム）

設備保全部会

7月14日（木）出席者16名 協会会議室
第2回設備保全部会

1. 各小委員会活動報告（管理技術調査研究）
 - ・技術レポート38「機械警備の技術情報及び基礎技術」の原案ができた。
現状の機械警備の内容を報告している内容になっている。

（研修・見学会）

- ・省エネルギー設備の見学会（大阪ガスとのコラボ企画）
7月8日参加27名 懇親会17名にて実施
ガス科学館、H u + g（ハグ）ミュージアム、イオン大阪ドームの施設見学
- ・電気事故と安全対策の講習会
7月19日（火）13：30～ 実施決定
84名の参加申込
※今回はPCB保管・取扱等の講習を実施
- 2. その他
 - ・7月度技術セミナー参加者の選出
 - ・電気事故速報の報告要領
 - ・防火シャッターの点検内容について

近畿地区本部だより

●平成28年度『見える』安全活動コンクールのお知らせ（厚生労働省より）

企業・事業場等で実施されている労働災害防止のための安全活動の「見える化」の取り組み事例を募集し、広く国民から投票を募って優良事例を決定します。これにより、事業場の安全活動の「見える化」への取り組みを活性化することを目的とします。

- ・応募期間 平成28年9月1日～
平成28年10月31日
- ・投票期間 平成28年12月1日～
平成29年1月31日
- ・結果発表 平成29年3月上旬

※詳細は「平成28年度『見える』安全活動コンクール」ウェブサイトをご覧ください。
<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/>

事務局からのお知らせ

●KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナーのご案内

- ・日程 10月14日（金）13時～17時
- ・会場 （一社）大阪ビルメンテナンス協会 研修室
- ・対象 労務担当者ならびに現場主任クラスの方
- ・参加費 会員：1名 2,000円
（消費税・会場費・資料代含む）

※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問い合わせください。

会員だより

●入会

〔正会員〕

- ・大揚興業株式会社
代表取締役社長 村田 弘至 様
〒640-8111 和歌山市新通2-10-1
TEL 073-433-0771 FAX 073-433-2732
（平成28年9月1日より）
- ・株式会社南北
代表取締役社長 榎 畑 直 尚 様
〒641-0035 和歌山市関戸5-7-6
TEL 073-444-3511 FAX 073-444-3411
（平成28年9月1日より）

●会員登録名変更

〔正会員〕

- ・（新）株式会社ダイケンビルサービス
（旧）株式会社ダイケングループ
（平成28年10月1日より）

●代表者変更

〔正会員〕

- ・株式会社日立ビルシステム 関西支社
（新）取締役支社長 深 尾 卓 志 様
（旧）取締役支社長 矢 川 昌 二 様
（平成28年9月1日より）
- ・株式会社不二ビルサービス 大阪支店
（新）支店長代理 久 保 歩 様
（旧）支店長 佐々木聡司 様
（平成28年9月1日より）
- ・ロイヤルエアポートサービス株式会社
（新）代表取締役会長兼社長 小 川 晃 様
（旧）代表取締役社長 荒 木 周 様
（平成28年9月1日より）

●住所変更

〔正会員〕

- ・エス・シー・ビルサービス西日本株式会社
〒540-0041 大阪市中央区北浜4-8-4
住友4号館2階
※電話番号・FAX番号の変更はありません。
（平成28年8月29日より）

●住所・電話番号・FAX番号変更

〔正会員〕

- ・株式会社イズミ
〒564-0043 吹田市南吹田1-10-23
TEL 06-6155-5030 FAX 06-6155-5031
（平成28年9月1日より）

講習会お知らせ

教育センターだより

（公財）日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●防除作業監督者（新規）

- ・受付期間 平成28年10月18日（火）～24日（月）
- ・実施期間 平成28年11月28日（月）～12月2日（金）

●空気環境測定実施者（新規）

- ・受付期間 平成28年11月1日（火）～8日（火）
- ・実施期間 平成28年12月12日（月）～16日（金）

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。
用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
（ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、TEL 06-6836-6605）

平成28年度緑十字賞受賞 おめでとうございます!!

当協会労務委員の、有限会社和光建装 取締役会長 岡本博信様が、長年にわたる労働安全衛生活動のご尽力に対し、平成28年度緑十字賞を受賞されます。表彰式は10月19日（水）全国産業安全衛生大会にて行われます。おめでとうございます。

パワースポット

理事 北川 卓

近ごろパワースポットという言葉をよく耳にします。日本では富士山や伊勢神宮が有名なように、自然の造形物や神社仏閣がそう言われるケースが多いようです。調べてみると、地球に点在する特別な「場」、大地の力（気）がみなぎる「場」を指すとのことで、エネルギースポットとも呼ばれるそうです。

私自身、これまで神秘的なものは信じない性格でしたので、パワースポットと言われてもピンときませんでした。

ところが、年齢を重ねたせいか、あるいは弱気になったからなのか、「目に見えない不思議な力」といったものが、気になってきました。実は最近、公私とも壁にぶつかり、心が折れそうな体験をし、それが引き金となったのかもしれない。

先日、アメリカのアリゾナ州セドナに行く機会に恵まれました。近くにはグランドキャニオンもあり、有名なパワースポットだそうです。余談ですが、日本では安室奈美恵とロンブー淳がお忍びで来たことで注目されるようになった場所です。

赤い砂岩の岩山に囲まれ、古来ネイティブアメリカンが

「聖なる地」とあがめ、この地に立つだけで、先祖からエネルギーや魂の波動を受け取ることができると考えられてきたそうです。

セドナを訪れた霊能者は「パワーが渦のように吹き出ている」と感じるといい、気力がみなぎるのを感じ長期滞在する人や、永住までする人もいるといいます。周辺には「ペルロック」「カセドラルロック」「コーヒーポットロック」などの愛称がつけられた岩山がありますが、登山しても疲れを感じないなどの体験談も聞きました。

さて、パワースポットに魅かれ始めた私はというと、大いなる大地の力をもらって、岩山を登りまくった——などということはなく、生来の面倒臭がりが災いして、ひたすら観光に徹するだけでした。

パワーがもらえたかどうかは、定かではありませんが、アメリカの圧倒的な大自然に触れたことで、「気」のようなものを感じ、少なくとも落ち込みがちの気分はリセットできました。

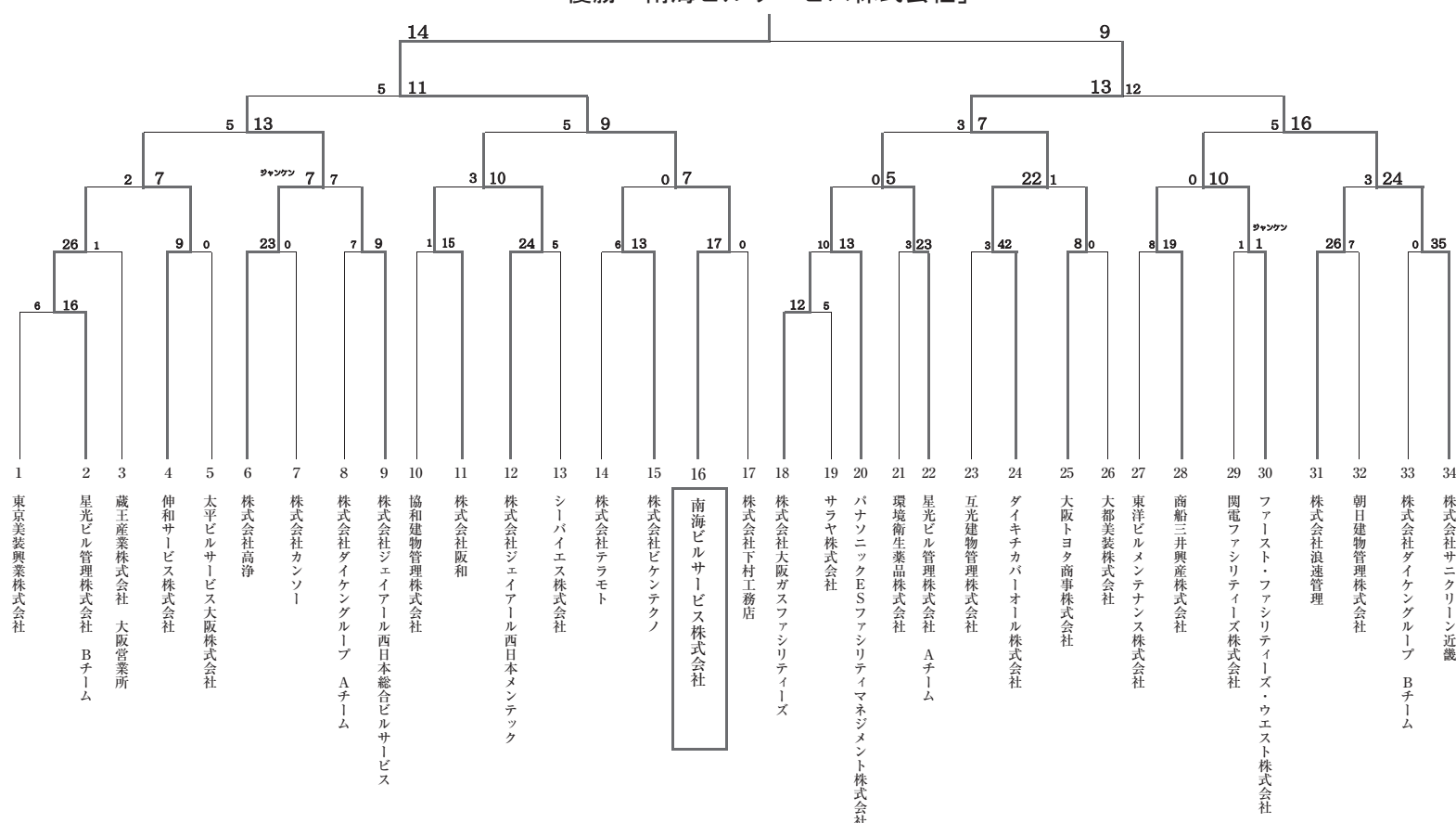
人間は時として、自分を超越する大きな力に頼りたくなります。ですが、日本で仕事に戻ってみると、「結局は地道に努力するしかないな」と考え始めている自分がいました。パワーは自分の中に探さなければならないのだと、小さなパワースポット体験が教えてくれたようです。

第42回 OBMソフトボール大会

おめでとうございます！！

優勝 南海ビルサービス株式会社
準優勝 ダイキチカーパール株式会社
第3位 株式会社高浄
株式会社サニクリーン近畿

優勝「南海ビルサービス株式会社」



KKCお薦め講習会（10月）

10月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ（<http://www.bmkkc.or.jp/>）よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●高圧電気設備コース（大阪府認定職業訓練）

高圧・特別高圧電気管理業務の知識と技能を身につけます。労働安全衛生規則第36条による特別教育で、修了者には「高圧電気特別教育修了証」と職業能力開発促進法に基づく大阪府知事の「認定訓練修了証」を交付します。講師は電気設備管理に長年携わるエキスパートで、実務体験に基づく説明で業務に役に立つとご好評をいただいています。

＜日 時＞10月14日（金）・20日（木）・21日（金）【計3日間】
10時～17時

＜会 場＞にちほビル研修センター（㈱日本電気保安協会）

＜対 象＞電気設備管理に携わる作業従事者・担当者・監督者層

●ポリッシャー基本実技講座

ポリッシャーを正しく安全に使えるように反復訓練する基本実技講座です。ポリッシャーの操作のコツや、表面洗浄作業、剥離洗浄作業時の作業のポイントなど講師の体験談も交えながら学びます。

＜日 時＞10月18日（火）13時～17時

10月19日（水）13時～17時

※各日とも内容は同じです。

＜会 場＞新清風ビル（中津）講習会場

＜対 象＞ポリッシャー操作が初めての方、ポリッシャーの正しい使い方を学びたい方など

●設備管理業務 労働安全実習リーダーコース

「労働安全衛生規則」第20条（事業者の構ずべき処置等）に該当する危険排除教育で、保守・点検作業で生じる全ての危険な状態、危険な行動について、事故が起きる前に取り除く能力を身に付け、職場の従事者の安全を守ることを目的に実施します。

＜日 時＞10月25日（火）9時～18時

＜会 場＞新清風ビル（中津）講習会場

＜対 象＞ビル設備管理業務に携わる中堅社員（実務経験3年～10年程度）

申込・問合せ先：一般社団法人関西環境開発センター（KKC）
教育訓練部

電 話：06-6372-9123

FAX：06-6450-8038

E-MAIL：bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL：http://www.bmkkc.or.jp/

危険！

猛毒キノコ「カエンタケ」に注意！

8月下旬より、府民の森むろいけ園地（四条畷市）をはじめ、箕面市、高槻市、交野市など府内において極めて毒性の強い「カエンタケ」が発見されています。カエンタケはブナやコナラの樹木が枯れた1年後頃から、その木の根元近くに生え、外観は高さ数cm～10cmの円筒形や手の形で、見た目にも鮮やかな赤色やオレンジ色をしています。

カエンタケは触れただけでも皮膚が炎症することがあり、誤って食し死亡した事例もありますので、採取はもちろん絶対にカエンタケに触れないことです。

公園で作業する人は、知識として「カエンタケの危険性」を知っておくことが必要です。

*厚生労働省他各自治体のHPでも注意を促しています。

http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/poison/kioko_19.html



暴追センター情報

～集合盤電気設備（配電盤・分電盤）

の訪問清掃者について（注意喚起！）～

次のような相談が当センターに寄せられましたのでご注意ください。

【内容】

□□産業と名乗る業者が配電盤・分電盤の清掃に訪れ、

「昨年も清掃しました。」

「本社からの依頼で来た。」

等と告げられたため、清掃依頼の事実を確認しないまま契約書にサインし、業務サービスを受けてしまった。

清掃完了後、業者から高額な料金（6万～9万余円）を請求された。

【注意事項】

○ 業者の説明をよく聞いたうえ、配電盤・分電盤の清掃を依頼したのかを、必ず確認する。

○ 必要な業務サービスか判断したうえで契約することとし、契約書には安易にサインしない。

（公財）大阪府暴力追放推進センター

Tel 06-6946-8930 FAX 06-6946-8993

メールアドレス osakaboutsui@boutsui-osaka.or.jp

ビルメン情報プラザ Obit（オービット）通信

新刊のご案内

・2016年度版 なにわの経済データ
統計でみる大阪経済の現状
大阪産業経済リサーチセンター
06-6210-9937

<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/index.html/>

平成28年9月発行



※ビルメン情報プラザ Obit（オービット）では、閲覧のみになります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00（土・日・祝休）

会議等でご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

O B M行事予定

9月	25	日	
	26	月	契約推進委員会
	27	火	BCP編纂分科会／経営委員会 病院清掃受託責任者講習会②(大阪国際会議場)
	28	水	"
	29	木	
	30	金	清掃作業従事者研修
10月	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	OBM会長杯親睦ゴルフコンペ(池田カンツリー倶楽部)
	5	水	
	6	木	
	7	金	理事会
	8	土	
	9	日	
	10	月	体育の日
	11	火	労務委員会 建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習(学科① 大阪科学技術センター)
	12	水	" (学科② ")
	13	木	ビルメンテナンス青年部全国大会in岩手 " (実技① ")
	14	金	" 環境衛生委員会 経営委員会マナー研修指導者育成講座 KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー
	15	土	
	16	日	
	17	月	総務友好委員会／賛助会世話人会
	18	火	KKC ボリッシャー基本実技講座(～19日)
	19	水	
	20	木	警備防災部会 公益事業委員会 広報委員会 建築物清掃管理評価(インスペクター)資格者講習(実技② 大阪科学技術センター)
	21	金	ビルクリーニング部会 " (実技③ ")
	22	土	
	23	日	
	24	月	契約推進委員会 設備保全部会

大阪労働局からのお知らせ

事業主の皆さま、労働保険の成立手続はお済みですか？

**労働者を1人でも雇用していれば、
労働保険に加入する必要があります。**

労働保険とは、「労災保険」と「雇用保険」とを
総称した言葉で、政府が管掌する強制保険です。
労働者を1人でも雇用していれば、加入手続を
行わなければなりません。

《お問合せ》

労災保険制度については、労働基準監督署へ
雇用保険制度については、ハローワーク（公共職業安定所）へ

大阪労働局のホームページ（下記のアドレス）では、労働保険
に関する詳しい説明（パンフ「労働保険」）や労働基準監督署、
ハローワークの情報を掲載しております。

大阪労働局
労働保険適用・事務組合課（06-4790-6340・6350）
雇用保険課（06-4790-6320）
大阪労働局ホームページ
<http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp>

労務委員会 労働災害事故事例（H28年7月度発生分より）

1. 業務災害及び通勤災害数（H28年7月度発生分より）

- ①報告企業数 62社
②業務災害数 12件
[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 1件
15日以上休業見込み 0件
14日未満休業見込み 11件
③通勤災害 0件

1. 業務災害及び通勤災害数（H28年8月度発生分より）

- ①報告企業数 25社
②業務災害数 4件
[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 1件
15日以上休業見込み 1件
14日未満休業見込み 2件
③通勤災害 0件

2. 事故事例

- ①発生日時 H28年8月5日（金曜日）午前7時25分ごろ
②発生場所 大阪府 東大阪市 倉庫
③発生状況 定期清掃時に印刷用紙が入っている段ボールを、台車に乗せようとして持ち上げた時、腰の付近にボキと音がして、痛みを感じそのまま動けなくなった。
④怪我の状況 第2腰椎圧迫骨折 休業31日以上
⑤原因及び対策 持ち上げようとしていた段ボールが後で重さを計ると約20kgもの重量物であった。そんなに重いものとは知らずに不用意に持ち上げようとして発生した災害である。安易に持ち上げようとせず、基本作業教育の徹底が必要である事故事例である。

大阪府最低賃金

883円 時間額

必ずチェック最低賃金！使用者も、労働者も。
平成28年10月1日から

各種情報はホームページに掲載しています。

<http://osaka-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>

《お問合せ》

大阪労働局労働基準部賃金課 06-6949-6502
または、最寄りの労働基準監督署まで

編集雑感

ここ1、2年の間に、来日外国人の数が急激に増えています。東京や大阪、そして京都などの都市は目に見えて観光客の方々に遭遇する事が当たり前の光景になってきた感があります。特にアジア近隣諸国から来日される方が多いのですが、やはりアジアの国々の経済が発展して、経済的に海外旅行ができる水準まで上がってきているのが主な要因だと思います。私もここ数年アジア各国を訪問していますが、主要都市では、5年前に比

べ格段に都市化が進み、発展していることがすぐに感じられます。

しかし、日本では少子高齢化が進み、折角来日される方々にサービスする人手が足りなくなってきました。これからは専業主婦であった女性も積極的に働ける社会にするのと同時に、海外からの人材も登用していくことが必要になってきています。シンガポールでは古くから様々な職業に外国人が就いています。そもそも小さい島に10年前は440万人程度しか住んでいなかったところでしたが、今は550万人もの人が住んでいます。そこには多くの外国人が労働の担い手と

して働いています。

日本もこれからはそのように、色々な方法で働き手を確保することを考えていかなければならないでしょう。今年から始まったビルメン技能実習制度は外国人に日本のビルメンテナンスの技術に関して研修を行うのと同時に、外国人に対していかにして品質やサービスを教えるのも重要な要素となります。この機会に外国人との付き合い方を学び、彼らの視点で日本を見つめ直してみたいかがで

(T. K.)